

園だより

2023年5月 取手幼稚園

寄せ植えボランティアに参加して下さった保護者様のおかげで園の前に素敵な寄せ植えのお花たちが並びました。先日、バス運転手の藤澤さんが1匹のザリガニとたくさんのオタマジャクシを連れてきてくれました。裏庭でカマキリの卵を発見しました。お庭にはテントウムシがたくさんいます。お花が咲いて「うれしい!」と思い、しぼんでしまったら「かなしい」と思うのでしょうか。けれどやがてお花は枯れてしまいます。そうしたら「お水が足りなかったのかな」とかいろいろなことを考えるのでしょうか。一つのお花にワクワクして嬉しくてかなしくていろいろ考えて、そうしてたくさんの思い出ができていきます。周りにある小さなことに気付くこと、それは優しさとか強さを育てているのかもしれない。今日も園の子どもたちは全身にアンテナを張って発見の喜びを感じています。

〈園長小林路津子〉

園主題 『いっしょに生きていく』

年間の主題	『ともにつむぎだす ~希望の中で~』
5月のねらい	「どれどれ」 「動き出す」

〈保育の願い〉

ばらぐみ	① 身近な動植物に関心を持ち自ら関わったり飼育や栽培をしたりして親しむ ② やってみたい遊びに自ら動き出し心を開く中で友達や保育者と共に過ごすことを喜ぶ。
すみれぐみ	① 新しい環境や関わりに安心し、いろいろなことをやってみる ② 自然の中で心を開き、心地よさを感じながら動き出す
たんぽぽぐみ	① 保育者や友達とたくさん関わり楽しい時間を過ごしながらかんたんと関係を深めていく。 ② 身近な自然を心地よく感じ、見たり触れたり試したりする。
ももぐみ	① 安心して過ごす ② 自分の周りの色々なものに気付き、関わろうとする
すずらんぐみ	① 自分の周りに目が向いて関わろうとする ② 園生活やいろいろな保育者に慣れ、安心して過ごす
つぼみぐみ	① 安心できる大人のそばでありのままでいられる ② 草花や小さな虫を見たり触れたりする

〈5月の予定〉

3日(水)	憲法記念日(休園日)	19日(金)	親子園外保育(幼児組)
4日(木)	みどりの日(休園日)	22日(月)	お誕生会(幼児組)
5日(金)	こどもの日(休園日)	24日(水)	体操の日(幼児組)
8日(月)	~12日(金)		ありんこくらぶ
	個別面談(幼児組)	31日(水)	英語の日(幼児組)
10日(水)	体操の日(幼児組)		ありんこくらぶ
	ありんこくらぶ		
17日(水)	英語の日(幼児組)		
	ありんこくらぶ		

* 乳児組のお誕生会はお誕生日のその日にクラスごとで行います。

* 未就園児親子登園クラスありんこクラブ(毎週水曜日)2歳児親子対象です。

お知り合いにも是非お声掛けください。

* 個別面談について(幼児組)

予定表をお配りしますのでご都合のつかない方はお申し出ください。

* お洋服について

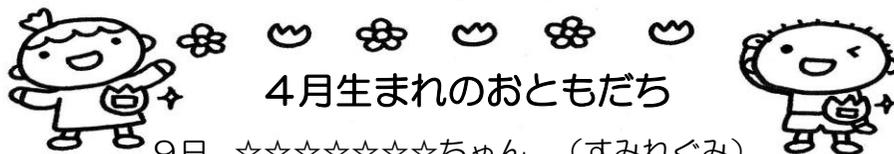
「五感をフルに使って全身で遊びこむこと」を大切に考えています。

これからの時期は水遊び、泥んこ遊びも増えてきますし、畑活動も行います。幼稚園へは動きやすく、汚れても良い服装で登園してください。また着替えは着脱のしやすいものをご用意ください。また、長靴は走りにくく、滑るので遊ぶときにはあまり適しません。運動靴で登園するか、遊び用の運動靴をご用意ください。

* 廃材提供のお願い

お菓子の空き箱、食品トレイ等の廃材で自由製作を楽しみたいと思います。

ご家庭で捨ててしまうようなもので構いません。製作に使えるものがありましたらお持ちください。(年間を通して募集します)



4月生まれのおともだち

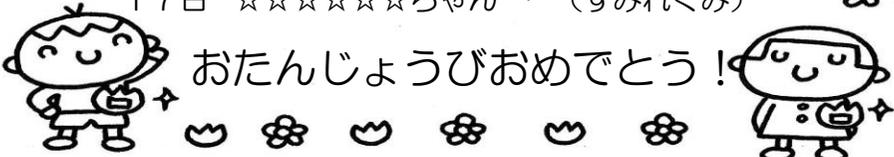
9日 ☆☆☆☆☆☆ちゃん (すみれぐみ)

13日 ☆☆☆☆☆☆ちゃん (すずらんぐみ)

14日 ☆☆☆☆☆☆くん (すみれぐみ)

17日 ☆☆☆☆☆☆ちゃん (すみれぐみ)

おたんじょうびおめでとう!



クラスみにみに通信

《ばらぐみ》

新しいお友達が加わり、12名の元気いっぱいなばら組がスタートしました。憧れのばら組になって、期待で胸を膨らませている様子がかがえます。先日足型スタンプで大きなこいのぼりを作りました。絵の具を足につけてみると「ヌルヌルでなんかへん」「おもしろい」と様々な反応がありましたが出来上がったこいのぼりを見て「ほんとに泳いでいるみたい!」「スイミーだ」「うん!完璧」とみんな満足そうでした。今月はばら組が主催のおめでとうパーティ(入園進級おめでとう。みんな仲良くしようねパーティ)を行う予定です。クラスでどんなことをするのか準備はどうしたらよいのか等話し合っています。乳児組は何の歌が好きかな、とみんなで乳児組に聞きに行ってきました。教えてもらった歌や手遊びをはりきって練習しています。楽しいパーティになるといいなと思います。

《すみれぐみ》

新年度のスタートから早くも1カ月が経ちました。登園して来る子どもたちは新しい靴箱、新しい個人シール、新しいお部屋にワクワクしている様子でした。進級してお兄さんお姉さんになり、ちょっぴり頼もしくなった子どもたち。少しずつ新しい環境に慣れ、子どもたちの笑顔も増えたように感じられます。4月10日は進級してから初めて全員揃い、新しいお友だちや先生と1日を過ごしました。園庭には、春の風が吹きダンゴムシやてんとう虫、モンシロチョウなどの虫さんたちも遊びに来ています。子どもたちは虫あみと虫かごやバケツを手に持ち、虫取りや虫探しを楽しんでいます。また、最近では暑い日が続いている為、裸足遊び、泥遊び、水遊びも楽しんでいます。色水遊びでは、赤と青の色水をたらいに準備すると、「袋ちょうだい!」と袋の中に赤色、青色の色水を混ぜて「え!?紫になった!綺麗!」と新しい発見をしている子どももいましたよ。笑ったり泣いたり喧嘩をしたり…色々な経験を重ねてみんなで成長しながら、今年度もおもいっきり楽しんでいきたいと思います。

《たんぽぽぐみ》

幼稚園生活も1カ月がたち、不安そうだった子どもたちも今では登園すると、ばら組の子たちが手伝いに来てくれて、朝の身支度を嬉しそうにしています。とくに出席のシール貼りは「どれにしようかな」と言いながら好きなシールを選び「どこにはるの?」と教えてもらいながら毎日楽しみにしています。園の生活にも慣れてきて手遊びや絵本を楽しんだり、毎日の礼拝も子どもたち同士で「手はこうだよ」など教え合ったりしながら楽しく参加できるようになってきました。来月も戸外へ出てたくさん体を動かして遊んだりして、クラスでの活動も少しずつ出来たら、と思っています。

《ももぐみ》

新しい環境になり、少し戸惑って泣いたり、どんな先生かな?と保育者の様子を伺ったりするような姿も見られましたが、ゆっくりと一人ひとりのペースで少しずつ安心して過ごせるようになってきました。クラスで今、夢中になっているのは虫探しです。最初は怖がって見ていただけだった子どもが虫を触っているところを見ているうちに可愛く見えてきたようで、つんつんと指で触ってみたり腕に乗せてじっと観察したりしています。大きいアブラムシを見つ

けると「お父さん？お母さん？」と言い、子ども達なりにイメージを膨らませ楽しんでいきます。5月も引き続き、子ども達一人ひとりとスキンシップを多くとりながら安心して、楽しく過ごせるように関係を築いていきたいと思ひます。

《すずらんぐみ》

新年度から早くも1ヶ月たちました。外遊びがとても気持ちいい季節になり、子どもたちは少しずつ新しい環境にも慣れ始め、元気いっぱい外で遊んでいます。さわやかな風に吹かれる葉っぱや、色鮮やかな花々に手を伸ばす様子も見られ、また、初夏のような陽気な日もあり額に汗を光らせて遊んだり、水遊びをとて楽しんでりする姿も見られます。最近はお友だちの様子が気になったり自分からそばに行き同じ遊びを楽しんだり、同じおもちゃを使いたがるなどの姿をみて保育者も笑みが溢れます。だんだん言葉を話せるようになったり、こちらの言っていることを理解できるようになったり、簡単な単語を真似して言ってみたりなど、これからたくさんすずらん組のみんなと話せるようになるのが楽しみです。子どもたち一人ひとりの気持ちに寄り添った保育を目指し、ご家庭との連携とコミュニケーションを大切にしながら精一杯勤めたいと考えています。気になることなどは、些細なことも遠慮せずにお声がけください。これからよろしくお願ひいたします。

《つぼみぐみ》

0歳児は、1人のスタートとなりましたが、1歳児クラスのお友だちとほぼ一緒に遊ぶことで、今までと同じようにとてもにぎやかに楽しく遊ぶことが出来ました。

4月は、お散歩に出かけて春の草花やテントウムシやダンゴムシに触れ自然の中をたくさん歩いて探索しました。転んでもつまずいても何度でも何度でも立ち上がり、また歩き出す芯の強さ、力強さを感じました。5月からは新しいお友だちも入園し、仲間が増えます。これからはどんな思い出が作れるか、わくわくしますね。楽しいことをさらにたくさん経験できたらと思っています。

5月の聖句

愛はすべてを完成させるきずなです。

コロサイの信徒への手紙 3章14節

幼児組のお友達が礼拝で暗唱する聖書の言葉です。幼児組では週に1度全体での礼拝があり、この聖書の言葉をもとにお話をします。